



第 17 号  
 編集発行 弘前学院大学  
 弘前学院大学  
 印刷所 有(小野印刷所)

# 新生弘前学院大学を



学長 吉岡 利忠

一、回りまわって  
 本年度、弘前学院大学に入職した九人の歓迎会が、平成十六年四月二十八日(水)に弘前市のホテルで開催されました。その中のひとり、私が、多くの教職員から祝福と激励を頂きました。歴史と伝統のある本校で、学長として

とができました。夏にはビアパーティーをやりましようとい口走ってしまいました。その日、参加された教職員の皆様には心より感謝申し上げます。物事が決まるのは、ほとんどの場合臨時だと、よく聞きます。稔町に移る前の弘前学院外人宣教師館、聖愛高等学院の階段のある正面玄関は、私の幼少時代からよく目にしました。建造物です、宣教師館では、おそらく英会話などの真似事をしてた記憶が目に付きます。ここに奉職できたことは、理事長先生からの直接的なお誘いと先生の弘前学院大学を見守る熱意に満ちた

## 新校舎等の建設



学校法人弘前学院  
 理事長 阿保 邦弘

一、看護学部校舎の特徴  
 弘前学院大学看護学部は、平成十七年四月開学を目指している。その校舎は、弘前学院大学キャンパスの西側道路を挟んで若木山側に広がるりんご畑と田を取得し、三千五百坪の新校地に建設されることになる。

2台も整備する予定である。校舎は、第一にキリスト教に基づく建学の精神を体現するものであってほしいと考えている。たとえば、校舎の中心的な場所にキリスト教主義を象徴するモニュメント等を設置することなどが考えられる。第二に、学生・教職員により教育環境を提供することである。講義室、実習室、基礎看護・地域看護、成人老人看護、母子看護等、自習室、実験室、コンピュータ室、会議室、学生ホール、ロッカー室、講師控

新校舎部分は講義室・実習室・演習室・教員研究室からなっている。管理棟・図書館・体育館・礼拝堂・食堂等は全学共用となる。校舎周辺には、駐車場(220台)・駐車場13

室、実習更衣室、シャワー室、専門別各準備室、標本コーナー、研究室、共同研究室、演習室、カンファレンス室、湯沸室、事務室、守衛室などを完備し配置も学生の動線をよく見極め教育活動が円滑に行えるように配慮する。

第三に、学生の思い出に残る魅力ある校舎にすることである。学部での四年間は、多くの学生にとって学校教育最後の時期である。それゆえ、学業やクラブ活動を含めて思い出に残る施設設備にする努力をしないものである。

第四に、利便性・効率性が適度に追求されていることが必要である。一クラス学生は四〇名が基準であることから、その単位で効率的に講義・実習・演習・カンファレンス等が行えるように配置されていることが重要である。また教員研究室は、できるだけ一箇所にとまってお分け野こと

お姿に感動して、それこそ瞬時に決まったものです。今後は、弘前学院大学に対して、私のこれまでの経験を生かしてご奉仕する所存でございます。東京慈恵会医科大学を卒業し、東海大学医学部、ペンシルバニア大学医学部、聖マリアンナ医科大学、青森県立保健大学とほとんど私立大学を歩いてきた私にとりまして、弘前学院大学は最も過ごしやすい環境であり、その中において効果的かつ円滑に大学の将来像を追うことができると思っております。

と、言いつつ、回りまわって弘前に来ました。さて、前置きはこの程度にします。大学は冬の時代といえます。毎日のように、大学運営、教育などに関するあまり良いとは言えない報道が目につきます。入学者の定員割れ一つを取ってみても、大学運営に強く関わってきま

重要文化財建築物は、可能な限り建築当初のままに修復されておられ、長く現状を保存するために公の補助金が出ている。弘前学院外人宣教師館もその一つである。使用に当たって、改造や改良は一切認められず、壁面に一本の釘も打たないのももちろん、照明等も当初のもので使い勝手はよくない。さらに、近隣一定距離には建築物は認められない。法人本部は十年間宣教師館を使用してきた。しかし、今日常識である電子機器の使用は不便であるし、トイレは一つ、会議室は狭く、応接室も不足し、事務室は詰め込みになっており、住宅建築物を事務所として使用する限界に達している。また、見学者が常時訪れるため案内するが、全室法人本部業務に使用されているため十分に見学してもらえない。また、見学出来れば見学者に対して全室開放して鑑賞してもらいたい

と考えている。以上ことから、大学院研究棟の建設と合わせて本部等も建設し、宣教師館は弘前学院資料館(仮称)にしたいと考えている。

二、一つしかない大学を  
 さて、前置きはこの程度にします。大学は冬の時代といえます。毎日のように、大学運営、教育などに関するあまり良いとは言えない報道が目につきます。入学者の定員割れ一つを取ってみても、大学運営に強く関わってきま

すし、それよりも大学の建学の精神に及ぼす影響と、自信を持って社会に還元できる卒業生の輩出のために影響が出てきそうです。現在、弘前学院大学は、二つの学部と一つ

の修士課程を持つ大学ですが、来春は、看護学部とも一つの修士課程を加えようとしています。大学拡充計画が積極的に進められています。私に最も関係する看護学部立ち上

げについては、当面、全力をつくしてまいります。幸いなことに、大学の多くの教職員が、心を一つにして立ち上げに向けて力を合わせております。設立の意向などに關しては、理事長によって弘学時報の第16号に詳しく述べられております。とは言い学部の新設は簡単に可能にできるものではありません。弘前市、青森県の行政、医療、福祉などの関係者の協力、そしてなによりも文部科学省、厚生労働省などの関係部課の承認、認可が必要でございます。看護師、保健師の養成については、その教育にキリスト教主義の背景があつてこそ、人を愛し神を畏れるという大学の理念に合致するものと考えています。そのことは、聖路加看護大学出身者の全国における活躍の一つ取ってみても頷けます。悩める人々への真の活動が、正しい知識や技能を伴って可能になるものは目指そうとしております。

私の好きな銘に、「病氣を診すして病人を診よ」というのがあります。医師、看護師、保健師をはじめとして医療関係者には極めて重い言葉でありましょう。数年後に現実化される弘前学院大学看護学部の卒業生は、青森県における地域に根ざした働きはもとより全国の保健、医療、福祉活動におきな貢献をするものと期待しています。各学科が有機的に結合し機能し合つて、全国に一つしかない大学を目指そうと考えています。

三、一人ひとりの学生を尊重する教育を  
 大学の生き残り、とは嫌な言葉ですが、大学間の熾烈な学生獲得競争に勝利しなければなりません。大学を紹介する広告や入試案内などを広く配布するのにも対応策でしょう。高校訪問、出張講義あるいはオープンキャンパスなどでも学生確保の有効手段で

しよう。しかし一方で、特徴ある教育がなされている大学、専門性の高い大学、歴史のある大学、地元のしつかりしている大学、地元への還元がしっかりとれている大学であれば、そのような大学への入学志望者は増加し、倍率も高くなることも事実です。分野さえ選ばなければ大学へ全員が入学可能という時代ではあります。上記のような大学の倍率は年々上昇しています。来年、創立百二十年を迎える弘前学院は、それらの全てを兼ね備えていると考えますが、いわゆる地方大学としては、これらの特徴をもっともっと生かすために教職員一丸となつてこれまでに努力する必要があります。校友会、後援会、PTAの皆様のご支援も必要になってきますし、最も力強いものであると感じております。

私は、良い意味での学生と教員のお互いの付き合いが最も大切であると思っております。一人ひとりの名前を覚えること、個々の学生に対してきめ細かい指導をすること、一方的な上からへの授業ではなくに能動的な授業を行い、お互いに討論しあい、問題解決型の授業を進め、少数単位で行い、いつでもどこでも学生の相談を真摯に受け止める姿勢、そして同じ目標で対応する姿勢、このような教員がいる大学は、要するに学生間のうわさとなり自然と学生が集まってくるものと信じております。私たち教職員は、学生主体の授業、実習、ゼミナールなどが進められるように、適切な会議などを通して無駄なく有効に対応していきたいと考えております。

以上、思いつくままに書いてみました。学長室は綺麗にリフォームされ大変良い雰囲気です。どうぞ、気兼ねなくお立ち寄りください嬉しうかがります。

キャンパス風景

弘前学院大学

大学院文学研究科(日本文学専攻)修士課程設置の趣旨

### — 広い人文的教養と高度の専門的知識を備えた職業人の養成 —

文学部長 畠山 篤



次年度(二〇〇五年度)四月に本文学部に大学院文学研究科(日本文学専攻・修士課程)を設置すべく、鋭意努めている。

養成する職業人の像 本研究科が主として養成するのは、広い人文的教養と高度の専門的知識を備えた職業人である。その具体的な目的は、地域の特性を生かした地域域の文学・文化の研究ならびに、地域の歴史と伝統の発掘などを積極的に推し進め、多様な人材

### 定例総会を終えて



父母と教職員の会会長 成田 専蔵

風薫る5月の佳き日、弘前学院大学校舎内において「父母と教職員の会」の通常総会が開催されました。

今年も和やかな雰囲気の中開会され、この春就任された新任学長・相田忠利先生の臨席も賜り、「父母と教職員の会」に対し励ましのお言葉をいただきました。

またお話の中で、来春の開学を目指して看護学部の創設が準備されていることのお知らせもありました。

キリスト教精神の建学に基づき、歴史と伝統を誇る弘前学院大学にまたひとつ輝かしい学部が加わる事を心から歓迎し、無事に開学される事を祈らずにはいられません。

を養成して、地域社会の発展、活性化に寄与することである。

学部の学生を中心にしながら、中学・高校の教員、家庭の主婦、年配者にも広く門戸を開く。そして、終了後の進路については、速地域のメディア、出版編集の分野で活躍するジャーナリスト、エディター、プロデューサー、隊教育現場で活躍する指導的教員、地域の文化行政で活躍する指導的な学芸員、鯛一般企業で活躍する指導的な社員、代研究科博士課程に進学し、更に研究を積み研究者などを想定している。

伝統的な学問と地域の文学・文化の学問 従来からの伝統的な学問体系を理解・研究するだけでは他大学院と同じ

なので、地域域の特性を生かした学問を最大の特長・売りとしている。

東北東北(青森県、岩手県、秋田県)には、この地域の歴史的条件によって成立した民俗文化が豊かにある。それは、口承文芸、民俗信仰を背景にしたイタコ(シャーマン)の祭文、民俗芸能である。これらを記録したものと、菅江真澄の書いた膨大な文庫があり、平田篤胤門下の平尾魯仙の著述などがある。また、民俗文化の理解者として乳井貢がいる。これらはこの地域の文学・文化の学問を担った人々である。

また、この地域が輩出した国学者の平田篤胤、建部綾足、思想家の安藤昌益がいる。以上は近世の人々である。これに続いて、近代の人々として、ジャーナリストで漢詩人でもある陸羯南、文人の狩野亨吉、漢学者の内藤湖南、作家の太宰治、寺山修司、宮沢賢治な

### 仲間と共に



学友会執行委員長 齊藤 恵

今年度、学友会執行委員長を務めることになりました。学友会英文学部の齊藤恵です。どうぞよろしくお願ひします。

私が委員長に就任、学友会執行部が発足してから数ヶ月が経ちました。最初は戸惑いや不安ばかりが先立ち、物事を冷静に考えられなかったという状態が仕事を始めてしまいました。執行部の面々には迷惑をかけてきました。無理だ、出来ない、と何度も思ひ、やめてしまいたいという口にしたこともありました。それでも、励まし、助けてくれる人たちのおかげで、ここまでやってこれました。改めて、仲間の大切さがわかった気がします。

ど、多数いる。また、地域には地域のメディアがあり、日々の首みを累積して、文化を紡ぎ出している。これらを正しく理解し、研究することは、この地域の抱えている今日的課題、テーマであると考えられる。

地域の文学・文化は地域性を条件として成立しているが、同時に世界に通じる普遍性を持っている。本研究科ではこの地域性と普遍性を追求する。また、狭い地域に限定されがちであった過去の学問意識を反省して、東北に視野を拡大して研究する。また、奄美・沖縄も視野に入れ、笹森儀助がしたように北の文化と南の文化の特質を比較研究する。憶こうして地域の文学・文化を理解・研究し、これらを地域に、また全国に、そしてひいては世界に発信できる人材を養成する。

以上のこと成し遂げるために、これらに関する情報を大きな行事のひとつであるスポーツ大会が、六月十二日に行われました。準備段階から多くの問題点が発見され先行きが不安でした。しかし、当日は手伝ってくれる方もいて、すばらしいスポーツ大会になったと思います。閉会式で、参加してくださった皆さんから拍手をもらった時は本当に嬉しかったです。疲れたけれども、充実感もそこにはありました。この時も仲間の大切さが身にしみました。

### 社会福祉学部紹介

社会福祉学部長 前田 敏雄



体系的に収集・保存する情報センターとして本学の地域総合文化研究所を充実させる。そして、これを市民と共有し、また他の地域の研究者にも開放して大いに利用してもらおう。

弘前学院の長い歴史と伝統の中に、社会福祉学部が加えられることになったのは、一九九九年四月のことでした。新たな学部は、弘前学院短期大学家政科、さらには、生活福祉学部の基盤と精神を継承し、創設されました。出発した学部は、在学生の学ぶ意欲に満ち溢れ、卒業生はもとより、父母と教職員の会、校友会、地域の多くの方々のご温かい支えられ、歩みが続けています。

さて、今では新たな学部から初めて卒業生を社会に送り出すとする時の全教職員の緊張感も、すでに過去のものと語り合えるようになりましたが、当時の就職情報センターを中心に形成された全学一致の姿勢と熱意は、現在もかわることなく生き続けているのです。

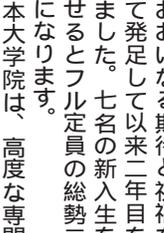
以上は、本学研究科がこの地域に對してしなければならない責務であると考えられる。進学の勧め 本学の学生が志を高く持ち、本研究科に進学することを強く望んでいる。

部が掲げる特色のひとつとして、同時に、キリスト教主義教育「地域社会に貢献する福祉マンパワーの養成」という教育理念の実践の成果であると思えるのです。

職場で活躍する卒業生と共に、大学院社会福祉学研究所により深く、専門的に社会福祉学を探究しようとする弘前学院生がいることも記しておかなければなりません。そして、「ここにも、再び学ぶことを決意し、入学した、かつての卒業生の姿があります。最後に、学部の開設からこれまで歩みの中で、特記しておかなければならないことがいくつかあります。そのひとつだけを紹介したいと思います。

### 発展途上の大学院

大学院社会福祉学部長 齋藤 繁



別指導が受けられるというフルスタッフ体制が出来上がりました。

お問い合わせと祝福を受けて発足して以来二年目を迎えました。七名の新入生を合わせたフル定員の総勢二十名になります。

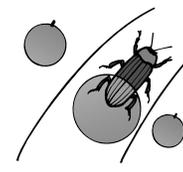
本大学院は、高度な専門的知識と識見及び技能の修得と社会福祉分野での指導的・中核的役割を担う職業人の養成を目指してありますが、当面は更に教育・研究体制のより一層の整備を急ぐ必要に迫られています。

ふり返れば、第一期生、第二期生が旅立つ三月、それまでに育まれた教員と学生との信頼関係と学問的基盤が強く、学友会が社会で社会福祉の専門家として出会う色々な場面を脳裏に浮かべる時、期待とともに少しの不安を持ったのは、私ひとりではなかったと思います。

しかしこの不安は、事務室や研究室で見る卒業生の姿で消え去ることになるのです。卒業生が、かつての学びの大学に集い、福祉・医療等の職場での生活を笑顔と誇りをもち語りあう光景は、まさに、学

それは、卒業と同時に難関の国家試験に合格して国家資格社会福祉士資格と精神保健福祉士資格を同時に取得した学生が、すでに二十名を越えましたという事実です。しかし、学部の教育は、国家資格取得だけをめざし、それを基本とするものではありません。しかし、社会福祉や精神保健福祉を専門的に学んだという証を、それも双方の資格を同時に手にしたと歓喜する卒業生の報告を受けた時、その努力に喝采を送り、そして、全国の大学でもめざらしい、二つの受験資格を同時に取得できるこの学部のすばらしさを多くの人々に知っていただきたいのです。

学部は、これまでのように学生、卒業生と共に生き、共に考え、共に語らう時間と空間を大切にしながら歩み続けていこう。この「弘前時報」を手にされた方々の一層のご支援をいただきたいと思います。



# 父母と教職員の会定例総会開催される

父母と教職員会定例総会が五月二十九日(土)、本学において開催され、次の議案が審議の後、決定されました。

また、会長に成田専蔵氏、副会長に安田勇治氏と学内から

中澤賢郎教授 監事に下山修二氏と学内から佐々木正晴教授が選出されました。

第一号議案  
二〇〇三(平成十五)年度生活動計画案及び二〇〇四(平成十六)年度収支予算案(案)について

第二号議案  
二〇〇四(平成十六)年度生活動計画案及び二〇〇四(平成十六)年度収支予算案(案)について

第三号議案  
役員改選について

会長 成田 専蔵  
副会長 安田 勇治  
監事 下山 修二  
佐々木 正晴

### 2003(平成15)年度弘前学院大学父母と教職員の会収支決算書

(期間:平成15年4月1日~平成16年3月31日) (単位:円)

項目	収入の部		支出の部		備考
	前年度予算	前年度決算	前年度予算	前年度決算	
前年度繰越金	3,258,508	3,258,508	0	0	
入会金	591,000	588,000	△3,000	△3,000	◎3,000円×106名(学生)
会費	500	5,730,600	△497,600	△497,600	◎200円×28,500名(教職員)
雑収入	9,833,208	9,833,208	△293,057	△293,057	預金利息
合計	13,682,716	13,682,716	△793,657	△793,657	

### 2004(平成16)年度弘前学院大学父母と教職員の会収支決算書

(期間:平成16年4月1日~平成17年3月31日) (単位:円)

項目	収入の部		支出の部		備考
	前年度予算	前年度決算	前年度予算	前年度決算	
前年度繰越金	3,258,508	3,258,508	2,025,701	△1,232,807	
入会金	591,000	588,000	△3,000	△3,000	◎3,000円×187名(学生)
会費	5,983,200	5,730,600	△252,600	△252,600	◎200円×28,500名(教職員)
雑収入	500	43	△467	△467	預金利息
合計	9,833,208	9,577,151	8,072,401	△1,760,807	

# 二〇〇三年度就職状況について

就職課長 福井 修

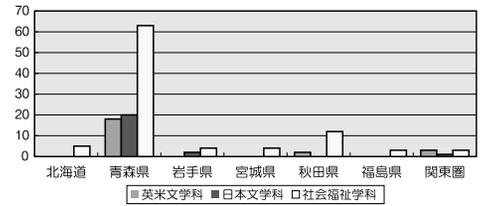
## 2003年度就職状況 主な就職先

学部	就職先
建設・製造	家具製造会社
銀行・証券	みちのく銀行(2)、SMBCブレンド証券
運輸・旅行	JR東日本、日本通運弘前営業所
卸・小売	㈱ビノキオ、スズキ自動車青森、㈱アンフィン青森、ダイハツモーターズ
出版	ELBEC教育図書センター、陸奥新報、中央出版
施設等	東北医療福祉協同組合
教育	藤崎中学校、弘前第二中学校講師、青森聖学院講師、秋田羽城中学校講師、鶴田中学校、弘前学院大学職員、弘前東工業高校講師
その他サービス	きものセンター(2)、マルエス自工、弘前シティホテル、アイビー企画グループ、ワーナーマイカルシネマズ弘前、ひろさき広域農業共済組合、㈱ダイナム、JA江刺市
公務	青森市役所臨時、十和田市役所(図書館)臨時、青森県埋蔵文化財調査センター、青森県土整備部浅虫駒込ダム事務所臨時
進学	弘前大学大学院、東京アカデミー看護学校函館校

### 社会福祉学部

就職先	
卸・小売	ホンダプリモナリコー、小山内バッテリー社、マックスパリュ東北、㈱小野時計店
銀行・証券	秋田銀行
医療	医療法人仙知会(2)、青森慈恵会病院、青仁会青南病院(3)、医療法人杏林会、第一ファミリー歯科
教育	むつ養護学校講師、弘前学院大学職員、学校法アイシーエス学院アイシーエス専門学校職員、青森第二高等養護学校
施設等	社会福祉法人豊徳会(5)、社会福祉法人七峰会(7)、社会福祉法人美景会(4)、社会福祉法人人社会、社会福祉法人ケアセンター弘前、社会福祉法人宏仁会、福祉法人つくし荘、社会福祉法人鶴松会、三笠苑、特別養護老人ホームフジ、社会福祉法人つがる三和会、内湯療養園(3)、社会福祉法人幸仁会、有限会社博愛会、社会福祉法人愛生会
その他サービス	エステキューズ、日本サプライヤ、㈱トヨタレンタリース青森
公務	木造町社会福祉協議会、滝ヶ岡役場、青森県埋蔵文化財センター、弘前市役所臨時、青森県健康福祉課臨時
進学	弘前学院大学大学院(2)

## 都道府県別就職状況



# 世界の頂点を目指して

文学部英米文学科四年生の下山和夫さんは、七月二十三日に東京で開かれる第十二回国際一輪車競技大会のソロ・ペアのエキスパート部門に出場し、三度目の世界一に挑戦する。

下山さんは、東奥義塾高校生のときの一九九八年ドイツ大会と二〇〇〇年北京大会で、ペア部門二連覇という偉業を達成した。そして、本学に入学して二年目の二〇〇二年のアメリカシアトル大会は、同時多発テロのため参加できなかった。

下山さんは、「今回の挑戦が弘前学院大学の学生としては最後であり、学生時代のよき思い出づくりにしたい。自分の夢は、一輪車をオリピック競技種目にする事。そのためには一輪車をスポーツとして定着させるように、一輪車の規則等を適切に改善する必要があり、指導者の道を進みたい。」と抱負を述べている。



### 卒業生からのメッセージ

現在、私は一年C組の学級担任と一年生全クラスの英語を受け持っています。クラスの生徒はとも元気がよく、にぎやか過ぎることもありますが、まだまだ頼りない私についてきてくれます。

授業面では、A・L・T二名、J・T・E二名の計四名によるJ・T・Tの授業が一番始めの戸惑いでした。また、一年生の英語の授業だけではなく、二年生や三年生の授業にJ・T・Tとして入ることができる時間がほとんどありません。これほど毎日やることが多いと想像していませんでした。授業面でアドバイスをいただいている英語科の先生方、学級のごことで助けていただいている学年の先生方をはじめ、職場の温かい先生方と素直で元気な生徒たちに支えられながら頑張っています。まだまだこれからですが、十一月には新校舎完成予定で最新設備の整った環境での生活となり、本当に色々な面で恵まれた環境になります。

まだまだこれからで失敗もありますが、たくさんの方々の出会いを大切に、一人前の教師を目指し日々学びたいと思っています。

(藤崎中学校教諭)

### 二〇〇四年度 社会福祉学部卒業生 粕谷 豊

月日は早いもので、私が弘前学院大学を卒業して三ヶ月が経とうとしています。学生時代の辛かった思い出や楽しかった思い出が懐かしく感じられるようになりました。

卒業後は、地元の社会福祉協議会に就職し、日々の業務に励んでいます。日々の業務が勉強という感じで、他職員から教わったり、利用者から教わったりしながら頑張っています。

(木造町社会福祉協議会)

景気の低迷が続くなか、二〇〇三年度の大学生の全国的な就職状況は、当初、前年を下回って厳しい状況が続いてきたが、後半、景気の回復もありほぼ前年並みの状況となっている。

各企業の採用にあたってのスタンスは、ここ数年続いている「少数厳選採用」の傾向が引き続き見られる。

今、企業が求めている人材は、明るく目的意識を持ち、しっかりとコミュニケーションを取れる人である。できるだけ早いうちに自分の職業観を醸成することが大切である。

さて、本学の就職状況であるが、就職にあたって本学では二つの特徴がある。一つは地元志向が強いこと、そして二つめは、公務員や教員の志望者が多いことがあげられる。

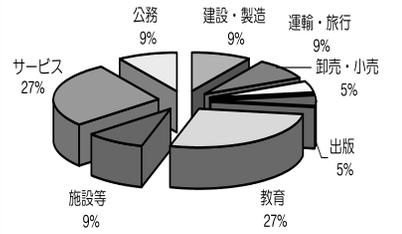
公務員・教員志望者は、その結果がはっきりしてから本格的に一般企業の就職活動に入るため、結果的に就職活動に遅れる傾向にある。

本学の就職状況も、当初出足が遅く、懸念されたものの、各卒業生の努力により最終的には前年度を上回る結果になった。

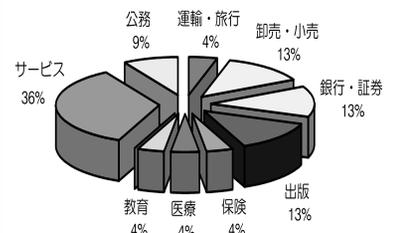
これから就職活動を有効に行うためには、早い時期からの職業観の醸成が必要である。そのため就職課としても、様々な就職支援行事の開催に取り組んでいる。皆さんの積極的な参加を望みます。

また、就職課のドアは、いつでもオープンにしておりますので、なんなりと相談においで下さい。

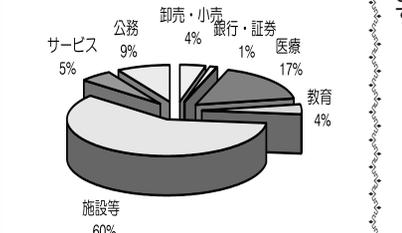
## 英米文学科 産業別



## 日本文学科 産業別



## 社会福祉学科 産業別



### 二〇〇四年度 英語英米文学科卒業生 新岡瑠璃子

藤崎中学校に勤務し、毎日慌ただしく大学生の頃とは全く違った生活を送っています。

(藤崎中学校教諭)

# 2005年度 学生募集日程

## 大学入試センター

★募集定員(AO入試を含む)男女共学

文 学 部	社会福祉学部	大学院社会福祉学研究所
100名 (各学科 50名)	100名	10名

文学部 (英語・英米文学科/日本語・日本文学科) 社会福祉学部 (社会福祉学科)

種 別	受付期間	試 験 日	合格発表
推 薦 入 試	10/26(火)~11/12(金)	11/19(金)	11/26(金)
試 験 入 試 I 期 <small>(大学入試センター試験利用入試)</small>	1/19(水)~2/3(木)	1/15(土)~1/16(日)	2/18(金) <small>(大学入試センター試験)</small>
試 験 入 試 II 期	2/21(月)~3/4(金)	3/11(金)	3/17(木)

文学部AO入試 (英語・英米文学科/日本語・日本文学科)

種 別	エントリー期間	面接日	受付期間	合格発表
前 期	9/1(水)~9/10(金)	10/9(土)	10/18(月)~10/28(木)	11/26(金)
後 期	1/27(木)~2/7(月)	2/26(土)	3/7(月)~3/14(月)	3/17(木)

大学院 社会福祉学研究所 (人間福祉専攻修士課程)

試 験 種 別	受付期間	試験日	合格発表
一 般 入 試	前期試験	7/1(木)~8/28(土)	9/5(日)
社会人入試	後期試験	2/1(火)~3/7(月)	3/13(日)
			9/8(水)
			3/17(木)

◎ 今年度から、文学部も社会福祉学部と同様に大学入試センター試験利用入試を実施することになりました。詳細については、募集要項をご参照下さい。

なお、募集要項、大学案内等は、只今送料とも無料で配布していますので、入試センターへ電話・FAX・メール等でお申し込み下さい。

## 公開講座委員会の事業

公開講座委員会では、例年、以下の事業をおこなっている。

一、開放講義 大学の講義のうち今年度は、教員の同意に基づき、地域住民に二十七の講義を開放している。地域社会への貢献の一つである。受講者は延べ十四名、実人員八

名である。受講者は講義を受けられるほか、図書館を学生同様に利用できる。九月には後期開講の科目について、追加の申し込みを受け付ける。多くの参加を期待している。

二、高校生対象の公開講座(通称、出前講座) 公開講座開催例年一名の教員を送っている。

の希望のある高校に、本学教員が出向き、講義を行っている。地域社会への貢献および高校生への本学の宣伝という側面をもっている。今年度は、岩木高校、木造高校、鯉ヶ沢高校へ延べ五名の教員の講座を提供することとなっている。

三、公開講座まつりへの参加 青森県総合社会教育センター主催の公開講座まつりへ例年一名の教員を送っている。

今年度は十月に弘前で行われる会に参加を予定している。県主催であるが、これにかかるとするからである「パンセ」二十一世紀の福祉理念の根本もそこにあると思つた。

今年度は十月に弘前で行われる会に参加を予定している。県主催であるが、これにかかるとするからである「パンセ」二十一世紀の福祉理念の根本もそこにあると思つた。

今年度は十月に弘前で行われる会に参加を予定している。県主催であるが、これにかかるとするからである「パンセ」二十一世紀の福祉理念の根本もそこにあると思つた。

## 地域の理解にむけて

### 地域総合文化研究所

「地域の理解にむけて」二巻』がようやく刊行されました。森山泰太郎氏による講演「西目屋砂子瀨の民俗文化」の書き起こし文を本書の巻頭に置き、愛し、早くから報告書を出されてきました。その文化がダムの水底に傷く消えてしま

「地域の理解にむけて」二巻』がようやく刊行されました。森山泰太郎氏による講演「西目屋砂子瀨の民俗文化」の書き起こし文を本書の巻頭に置き、愛し、早くから報告書を出されてきました。その文化がダムの水底に傷く消えてしま

「地域の理解にむけて」二巻』がようやく刊行されました。森山泰太郎氏による講演「西目屋砂子瀨の民俗文化」の書き起こし文を本書の巻頭に置き、愛し、早くから報告書を出されてきました。その文化がダムの水底に傷く消えてしま

「地域の理解にむけて」二巻』がようやく刊行されました。森山泰太郎氏による講演「西目屋砂子瀨の民俗文化」の書き起こし文を本書の巻頭に置き、愛し、早くから報告書を出されてきました。その文化がダムの水底に傷く消えてしま

## 新任教員紹介



大学院人間福祉学専攻教授 杉本 一義

人生們共に生き一人死ぬ人生の実体である。新しく出会う人びとと人生の道連れとなつて共に歩みたい。

道連れは肩を並べて、時には半歩先、時には半歩後を、適当な距離を保ちながら歩いていく。遠く離れ過ぎると道連れになれないし、近過ぎると摩擦が起きるからである。

「イエス・キリスト、聖パウロは知識ではなく愛の秩序に属する。何故なら彼等は人を教えるにあらず暖めんとするからである」

「パンセ」二十一世紀の福祉理念の根本もそこにあると思つた。



社会福祉学部教授 岩崎 浩二

四月に赴任しました。どの分野でもそうですが、社会福祉学部は、社会福祉の歴史、現状、今後の展望、地域の慈善事業の歴史、現在の福祉事業の統計的な資料、「風土思想」からの十和田湖と岩木山の意味、地域に於ける文化行政、いすれもが、地域の理解のために貴重な論文となつていきます。今年度の研究会は以下のようなスケジュールで行います。

一、十月十日(日)学祭と同日 講演 梶木剛氏、陸羯南と日本の近代ジャーナリズム

二、十一月初旬の土曜日 講演 稲葉克夫氏 題未定

三、十一月末から十二月初旬 講演 島袋純氏「スコットランドのリージョナリズム」

四、鳥袋氏講演の前後の日程 研究発表 大高研道助教授「アイルランドのリージョナリズム」

『地域学 二巻』の販売は北方新社 電話〇一七二一三六 二八二一 税込二千元 (地域総合文化研究所 笹森建英)



看護学部開設準備室 工藤千賀子

キリスト教精神に基づく建学の理念が看護の精神と共通するものがあることに強く惹かれ、看護学部開設準備室に勤務しています。「看護学」は発展途上の学問だからこそ、これからの若者たちに、学問の基礎教育をしていく意義があるものと確信しています。学生が考えながら実践力を身につける環境作りをしたいと思います。大学教育は、ほんの初心者ですが、ご指導よろしくお願致します。



看護学部開設準備室 丸山 正道

理事長阿保邦弘先生の粹(いき)な計らいにより、本部署で、平成一五年九月一日より、文学部研究科開設準備室でその任にあつていきます。

学問分野での専門は、和歌文学、中世文学、僧慈円の研究であります。「世上乱逆追討雖満耳不注之、紅旗征戎非吾事」と日記に書き記し、只管文学の道を歩んだのは藤原定家であり、その定家を友人に持つ慈円は、「たらちねも又たらちねもつせはて、頼むかけなき嘆きをぞする」と詠歌し、人生を歩んでいきます。

慈円の生き方、考え方を考えながら半世紀が過ぎました。



社会福祉学部助手 本郷 亮

大阪で生まれ育つた私は、

## 人事紹介

- 退職(三月三十一日付)
  - 社会福祉学部 教授 斧田 好雄
  - 講師 都築 光一
  - 大学事務室 総務課入試センター 下山 裕二
- 転出(四月一日付)
  - 大学事務室 総務課 清野 光子
  - 総務課 (法人本部へ) 新任(四月一日付) 租岡 利忠
- 新任(四月一日付)
  - 社会福祉学部 教授 岩崎 浩二
  - 教授 杉本 一義
  - 教授 岩崎 浩二
  - 社会福祉学部 本郷 亮
  - 看護学部開設準備室 講師 工藤千賀子
  - 大学事務室 総務課入試センター 次長 荒木閑堅
  - 学務課 齋藤ひろみ
  - 総務課入試センター 齋藤 早苗
  - 昇任(四月一日付)
    - 総務課長補佐 下山 桂子
    - (総務課) 学内異動(四月一日付)
      - 総務課電子機器管理センター 兼入試センター 吉田 光子
      - (学長秘書室兼電子機器管理センターより) 学務課学務部事務 佐藤 光子 (学務課より)